

高嶺小学校 第 3 回学校運営協議会 報告書
(臨時拡大大学校運営協議会)

- 1 開催日時 令和 6 年 9 月 1 9 日 (木) 1 8 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0
- 2 場 所 図書室
- 3 参加者 ◇玉城 輝雄 ◇神谷 栄信 ◇上原 秀俊 ◇具志堅 美佐子
◇眞壁 政也 ◇又吉 由美子 ◇渡名喜 信 ◇島尻 樹
□校区内各自治会会長 □P T A 書記会計
- 4 会議内容 (1) 本会開催にあたって・・・校長
①子ども達を守る
②委員会よりの通達事項
(2) 校章落下について・・・教頭
(3) 今後の対応策・・・校長
①教育委員会対応
②学校・P T A・地域
(4) 校章の取り扱いについて
(5) 校長挨拶
- 5 熟議内容 (1) 今回の熟議のテーマ
「子ども達の安全を第一に考える」
- (2) 話し合った内容
◇本会開催にあたって：校長
委員会から、小中一貫校の見通しが立たなくなったと通達があり、
立て続けに校章が落下するという事故があった。子ども達の安全
を第一に考えたい。
◇小中一貫校・校章落下について（話し合い）・今後の対応策
・教育委員会から、どう見直すか案はありましたか。
→とくに、何もない。
市長の考え（縮小）が教育委員会に伝わってないと、何も決め
られないのでは。
・以前、中央公民館が古くなった時、訴えて対応してもらった。本
当に（校舎の状態が）危ないと感じたら、訴えるべき。
・プレハブ校舎を早く作ってもらうように要請しては。
・PTA会長の名前で、市長と議会（議長）宛てに陳情する。
・陳情書はいつ出せばいいのか。
→いつ出してもいい。
・校舎の調査は、天井裏に入って調査すべき。もし、調査している
のなら、調査結果を残してもらったり、開示してもらおうべき。
・校舎の様子は、目視では難しい。

- ・プレハブ校舎には、何学年入るのか。
→今年度は、3・4年生を予定している。
- ・プレハブ校舎に移動したら、中校舎はどうなるのか。
→何も見通しは立っていない。
→柵を設けて、閉鎖した方がいい。
- ・プレハブ校舎で何年過ごすのか。運動場も使えない。教育の保障はどうなっているのか。
- ・校長会・教頭会でも話を出してみたらどうか。
- ・趣意書と署名（高嶺小中の保護者から）を募ってみては。

6 次回予定 令和6年11月25日（月） 18:30～19:30

期日 毎回実施後の月末まで